

# 産民学官で考える埼玉 の人口減少と空き家

現在、地域が直面している課題・・・人口減少、空き家、高齢化、公共施設の効率化など・・・を乗り越えていくには、企業、NPO、大学、行政などの協働による地方創生が欠かせません。

このたび、有識者の講演、産民学官からの研究成果などの発表、参加者同士の意見交換を通じた交流会を企画しました。多様な価値観に触れ、地域課題解決のヒント、業種を越えたネットワークづくりのチャンスです！ 皆様方のご参加をお待ちしています！！

平成27年

# 11/11 [Wed]

9:50 → 16:40 開場9:30

## 埼玉県県民健康センター

2階 大ホール

さいたま市浦和区仲町3-5-1



- 対象 県・市町村等の職員、企業、NPO、大学関係の方をはじめ、どなたでも！
- 定員 200名（先着／定員を超える場合は、申込順等を勘案し参加調整をお願いする場合があります）
- 参加料 無料
- 申込方法 裏面の申込書又はホームページ掲載の応募用紙により、FAX又は電子メールでお申込みください。  
E-mail : [jinzai03@hitozukuri.or.jp](mailto:jinzai03@hitozukuri.or.jp) / FAX : 048-664-6667  
HPアドレス : <http://www.hitozukuri.or.jp/jinzai/seisaku/81sien/03/top.htm>
- 申込期限 10月30日（金）
- お問合せ 彩の国さいたま人づくり広域連合 政策研究担当（電話048-664-6685）



# 政策研究交流会 2015

～産民学官で考える埼玉の人口減少と空き家～

## Time Table

開場9:30／開会9:50

10:00   11:00	<b>特別講演 その1</b> 「空き家の活用と都市計画・まちづくり」 饗庭 伸 氏(首都大学東京准教授)
11:00   12:00	<b>特別講演 その2</b> 「『選ばれるまち・横須賀』になるために ～転出超過数・日本一からの挑戦～」 吉田 雄人 氏(横須賀市長) ※横須賀市は東京圏にあるが、平成25年の1年間の人口転出超過数が1,772人で全国最大であった。そこで緊急対策として総合的な取組を行った結果、翌年には人口転出超過数を半減(899人/全国17位)させることに成功。空き家対策も重点的に実施。本講演では、これらの取組などをご紹介します。
12:00	<b>休憩</b>
13:00   15:10	<b>産民学官からの発表</b> <b>産</b> 「埼玉版(定住型)CCRCの可能性」 (株)ぶぎん地域経済研究所 調査事業部 部長兼主席研究員 松本 博之 氏 <b>民</b> 「空き家の地域活用事例紹介」 認定NPO法人さいたまNPOセンター 事務局長 生越 康治 氏 <b>学</b> 「郊外都市の縮小と公共施設再編」 東洋大学 理工学部建築学科 専任講師 藤村 龍至 氏 <b>官</b> 「かすかべ未来研究所の果たすべき役割 ～春日部が独自の色をもって輝くために～」 かすかべ未来研究所(春日部市総合政策部政策課) 主幹 舟田 由彦 氏 <b>官</b> 「平成27年度政策課題共同研究の取組」 彩の国さいたま人づくり広域連合政策研究担当
15:10   16:40	<b>交流・意見交換</b> 参加者同士での意見交換(グループワーク) (一財)地域開発研究所 上席主任研究員 牧瀬 稔 氏
16:40	<b>閉会</b> ※17:00まではロビーで名刺交換いただけます。

## 講師 Profiles

あいは しん  
**饗庭 伸 氏**

首都大学東京 都市環境科学研究科  
都市システム科学域 准教授

【略歴】

1993年早稲田大学理工学部建築学科卒業後、同大学院理工学研究科博士課程で博士(工学)取得。川崎市役所専門調査員、東京都立大学工学部建築学科助手などを経て、2007年から現職。



よしだ ゆうと  
**吉田 雄人 氏**

横須賀市長

【略歴】

1999年3月 早稲田大学政治経済学部  
政治学科卒業  
2002年2月 アクセンチュア株式会社退社  
2003年4月 横須賀市議会議員初当選  
2006年3月 早稲田大学大学院政治学修士  
(地方自治行政)卒業  
2007年4月 横須賀市議会議員再選  
2009年7月 第35代横須賀市長就任  
2013年7月 第36代横須賀市長就任(2期目)  
現在に至る



## 会場 ご案内図



- JR浦和駅から徒歩15分
- 公共交通機関でのご来場にご協力ください。

## お問い合わせ先

彩の国さいたま人づくり広域連合  
事務局 政策研究担当 電話 048-664-6685

【申込み先】 FAX : 048-664-6667 / 電子メール : jinzai03@hitozukuri.or.jp

「地方創生」政策研究交流会 申込(10/30締切)

お名前 :	ご所属 :	お役職 :			
お電話 :	E-mail :	参加を希望する欄に○をつけてください			
グループワークの希望順位		午前の部		午後の部	
		第1希望		第2希望	
		人口減少社会	空き家	人口減少社会	空き家
※「人口減少」または「空き家」についてグループワークを行います。ご希望のテーマに○をつけてください。※ご希望に添えない場合もあります。					